

# 果樹苗木のお知らせ



「果樹」と一口に申しますが、その種類と品種の数は実際に多く、更にそれらの種は、それぞれ特有の性質を持つており、その栽培された土地気候等の条件によりその成果は大いに左右されます。

従つてこれから始めて果樹栽培を行う方にとっては、どの果樹を主体にすべきかは大変問題になる事でしよう。特に果樹は一度植えられると半永久的な作物なので始めにその方針が不備であると、将来に大きな影響を与えます。

今後の果樹の栽培の動向を考えるに、今まで時と異なり果物は既に大衆化されつつあります。従来は多少高価でも一部の人々の消費だけで十分にその採算は成立しておりましたが、将来は更に安く、より多くの生産物を供給し大衆の消費に適応しなければなりません。

この方向に向つて栽培方法を改善し、特に生産費の低減は必要欠くべからざるもの

県別	成園反		當使用量	當價格	當所得額	最高反量
	平均	當價格				
K 県	四百	三五	四百	四百	四百	四百
N 県	四百	三五	四百	四百	四百	四百
A 県	四百	三五	四百	四百	四百	四百
Y 県	四百	三五	四百	四百	四百	四百

このように同一果樹でも、収量、価格、施肥量等に大きな差異があります。

即ちY・N両県の如く、肥沃な土地、市場に近いところでは、施肥量が少なくとも可成りの収量を望まれる一方、市場に対しても高価な価格で供給出来る事が他の府県の桃栽培に比較して有利であるといえます。

わが国における果樹の主体は、南は柑橘類、北はリンゴの二つに分けられておりま

す。勿論ミカン類は気候に大いに制やくされる事は今までありませんが、貯蔵輸送に耐える事、生食・加工両面に適するこ

と、更に傾斜地において他の作物に比較して見たりましては、どの果樹を主体にすべきかは大変問題になる事でしよう。特に果樹は一度植えられると半永久的な作物なので始めにその方針が不備であると、将来に大きな影響を与えます。

## 一 系統の正しい事

接穗には品種の正確なものを、北海道大学、及び各地の試験場等より収集の上使用いたしております。

## 二 無病無害虫である事

無病である事は勿論、特にブドウの品種もあれば、国光の如く青森県程度の氣候で、その特性を思う存分發揮出来る品種もあるわけです。又栽培管理の面から見て、ゴールデンデリシャスの如く、大変豊産で、風味が良くとも薬剤に対して弱いため特殊な地帯より作られないものもあります。一般に見てリンゴは、現在着色良好な系統へ栽植が移つております。デリシャス系はスター・キング、又はリチャードへ、又国光は紅国光、紅玉は濃紅玉と品種は移行しております。新たに栽培を始められる方、又今迄の品種を更新なさるうとされる方々は植えられる前に、十分自己の經營する土地の状況なり市場への遠近なりを今一度考慮して計画を樹立される事を希望します。

## 雪印果樹苗木の特性

この外、最近確証工業の発達と共に、小果樹類即ち木苺、グスペリー等の栽培も面白だと思います。ことに寒冷地や開拓地等では自家用をかねての栽培をおすすめ致します。

なお本年取扱います品種の説明を、簡単

ですが、末尾に表記いたしておきましたので、何卒御利用下さい。

## 三 苗木が充実している事

苗木はよく充実し、特に根部については、移植二年目なので良く発達いたしております。なおリンゴの砧木には、三葉海棠を使用いたしておりますので高接ぎを販売いたしております。

苗木の包装が不完全なため、折角購入した苗木が枯死したという事をしばしば耳にいたします。弊社におきましては、この点につきましては十分に注意いたして乾燥せぬよう包装いたしております。

## 四 苗木の荷造りが完全である事

苗木の包装が不完全なため、折角購入した苗木が枯死したという事をしばしば耳にいたします。弊社におきましては、特に根の乾燥に対しては、水苔等を使用